

令和2年度の 主な事業

施策体系順

新型コロナウイルス感染症対応関連経費 約131億円

「特別定額給付金給付事業」、「特別出産給付金給付事業」、「子育て世帯臨時特別給付金給付事業」、「小規模事業者等事業継続臨時支援金給付事業」、「水道料金の減免」などを実施。

文化施設の整備事業 約10億7,200万円

老朽化した公民館などの文化施設を、市民の生涯学習・市民・文化芸術・コミュニティ活動の拠点施設とするため、令和元年度に策定した「文化施設基本構想・基本計画」に基づき、ステラ・イースト多目的棟の大規模改修工事（写真）が竣工。また、（仮称）西地域文化施設の整備工事の基本設計を実施。



介護老人福祉施設の整備補助事業 約1億5,500万円

入所待機者減少のため、地域密着型の特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人に、施設整備費および開設準備経費の補助を実施。令和3年3月末に29床の施設が開所した。

幼児教育・保育施設の運営支援事業 約31億6,500万円

全ての子どもが健やかに成長するよう、幼児期の教育や保育などを行う幼稚園・保育施設に対して給付を行い、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るとともに保育環境の改善充実を図った。

市内公園などの維持管理および更新整備事業 約2億6,700万円

安全安心で市民の憩いの場として集える公園などを提供するため、各公園などの維持管理や公園施設の整備工事（西中央公園流水施設の改修、運動公園拡張部子ども広場整備）を実施。



外国語やICT教育の推進事業 約10億8,700万円

外国語教育および国際理解教育を推進し、外国語による表現力やコミュニケーション能力の向上を図った。「GIGAスクール構想」の前倒しにより、児童一人一台のタブレット端末と各学校のネットワーク環境の整備を実施。



令和2年度 決算報告

ふじみ野市の家計簿をお知らせします

令和2年度決算が令和3年ふじみ野市議会第3回定例会で認定されました。市民の皆さんが納めた税金や国・県からの交付金などの収入が、どのような事業に使われたのかをお知らせします。財政課（TEL049・262・9004）

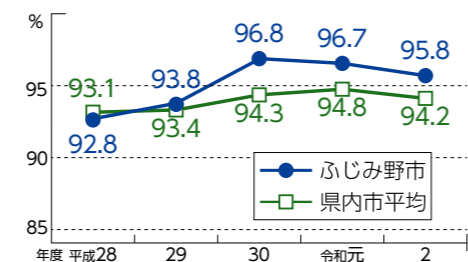
令和2年度の一般会計における決算額は、歳入が567億2,559万2千円、歳出は538億8,217万8千円です。歳入と歳出の差額から、翌年度に使い道が決まっている財源を差し引いた実質収支は、20億649万5千円の黒字となりました。

令和元年度決算と比較すると、歳出では総務費における特別定額給付金給付事業など新型コロナウイルス感染症対策に係る経費の増額や、教育費のGIGAスクール構想に伴う校内通信ネットワーク整備などに伴う増額など、全体として167億4,0

64万9千円の増額となりました。歳入では、地方特例交付金や地方交付税が減額となりましたが、市税の7,089万1千円の増額をはじめ、国庫支出金や県支出金なども増額となったことから、全体として176億4,989万8千円の増額となりました。

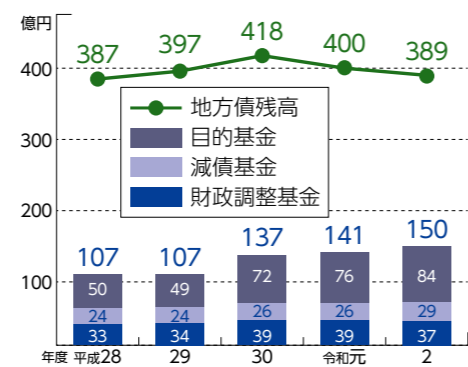
経常収支比率

県内市平均より硬直化が進んでいます。



※財政構造の弾力性を判断する指標。数値が低いほど予算編成の自由度が高い。

地方債残高と基金残高



一般会計の地方債残高は389億円で、前年度に比べ11億円減りました。また、今年度は（仮称）西地域文化施設の建設などに地方債を活用するため、地方債の残高は増加する見込みです。

一方、これからの借金の返済、老朽化した公共施設の整備などのために計画的に積み立てている基金の残高は150億円となっています。

財政健全化判断比率・公営企業資金不足比率

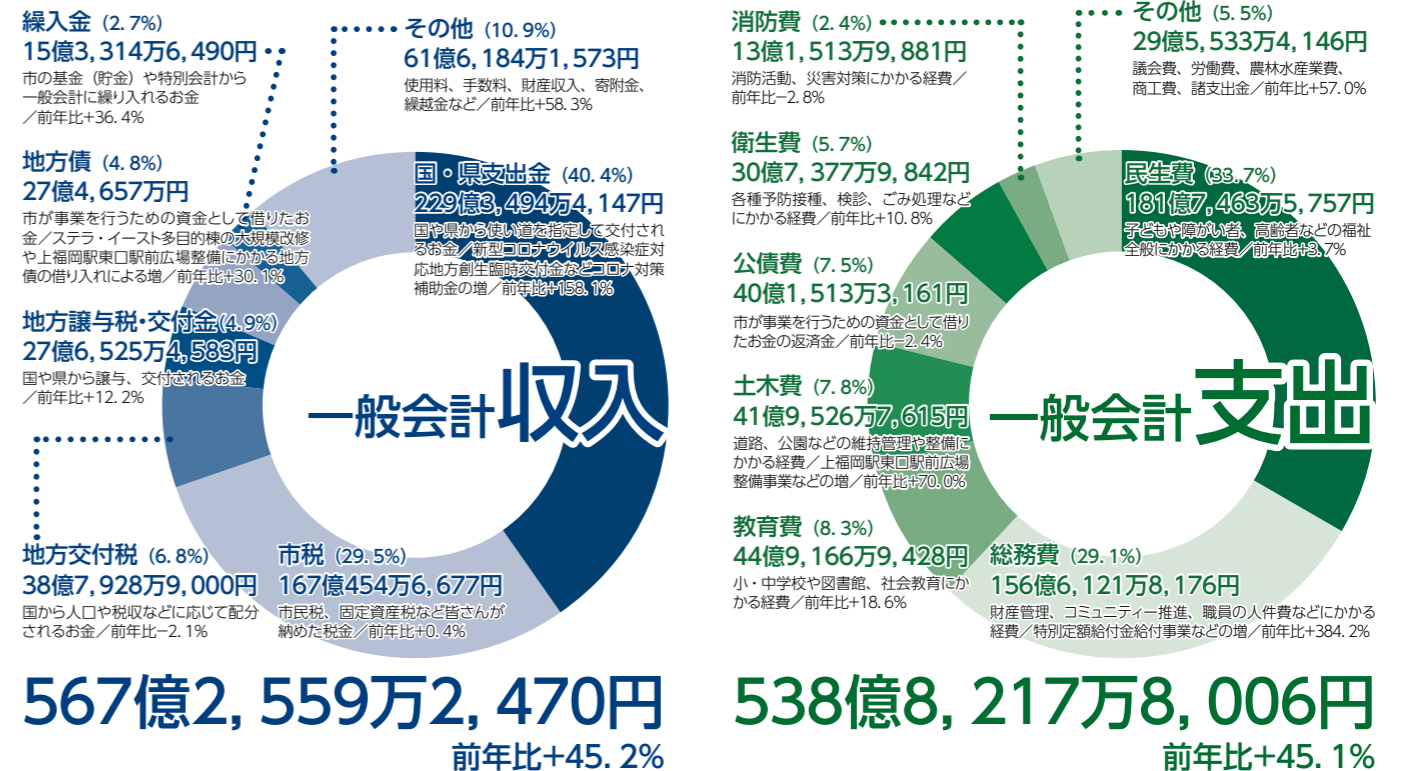
指標名	ふじみ野市	早期健全化基準	財政再生基準	用語説明
実質赤字比率	—	12.25%	20.00%	一般会計における赤字の程度
連結実質赤字比率	—	17.25%	30.00%	市全体での赤字の程度
実質公債費比率	2.0%	25.0%	35.0%	財政規模に対する毎年負担すべき借金の程度
将来負担比率	—	350.0%	—	財政規模に対する将来負担すべき借金の程度

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため「—」と表示。

※将来負担比率は発生していないため「—」と表示。

会計名	資金不足比率	経営健全化基準	用語説明
水道事業会計	—	20.0%	公営企業会計ごとの資金の不足額の程度
下水道事業会計	—		

※資金不足額は発生していないため「—」と表示。



特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	93億5,504万9,618円	91億525万7,444円
介護保険特別会計	79億1,771万2,666円	75億6,677万4,775円
後期高齢者医療事業特別会計	13億4,989万3,181円	13億4,847万7,814円

企業会計

会計名	歳入	歳出
水道事業会計	収益的収支 18億5,553万1,316円	16億3,348万6,424円
下水道事業会計	収益的収支 17億7,944万6,696円	15億5,691万2,785円
資本的収支	1億9,374万円	7億1,328万5,256円
資本的収支	3億84万5,787円	5億2,902万5,209円

- ふじみ野市役所……………〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL049・261・2611 FAX049・266・6245
- ふじみ野市大井総合支所…〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL049・261・2811 FAX049・266・6271
- ふじみ野市役所出張所…〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL049・261・0353 FAX049・261・0785

予算

令和3年度上半期（4月1日～9月30日）の財政状況をお知らせします

市の財政運営の状況を広く市民の皆さんにお知らせするため、財政状況を年に2回公表しています。

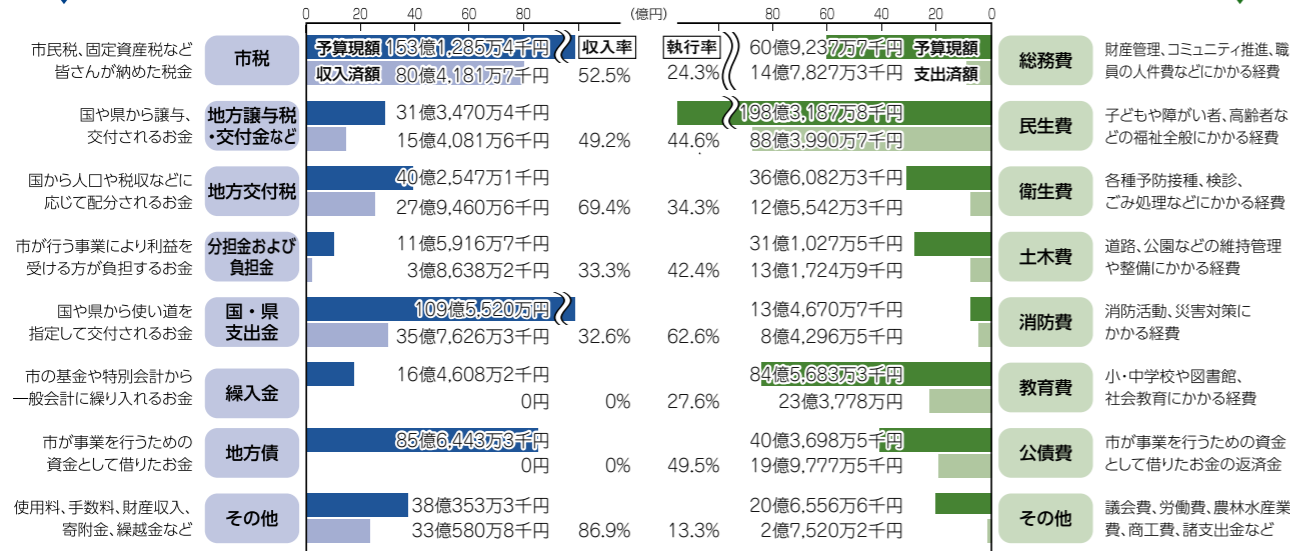
令和3年度ふじみ野市一般会計の当初予算は、414億7,813万5千円でしたが、その後6回にわたり編成された補正

予算により、19億9,953万1千円を増額し、これに前年度からの繰越事業費の51億2,377万8千円を加えた、総額486億144万4千円

で運営しています。令和3年9月30日時点での収入済額は196億4,569万2千円

収入率は40.4%、支出済額は183億4,457万4千円で支出の執行率は37.7%です。前年度同時期と比較して、収入率は11.5ポイントのマイナス、支出の執行率は11.5ポイントのマイナスとなっています。

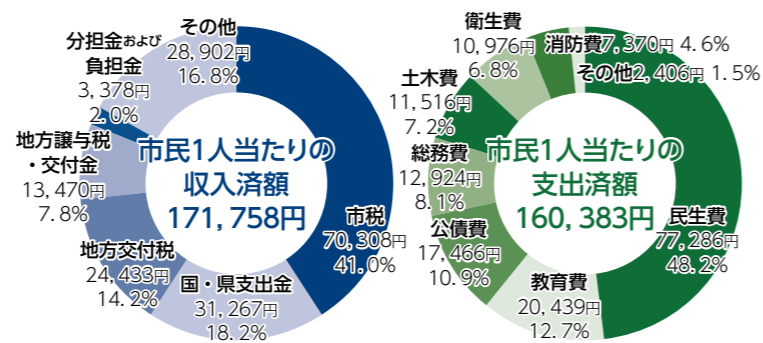
歳入 収入済額196億4,569万2千円 収入率40.4% 一般会計 支出済額183億4,457万4千円 執行率37.7% 歳出



●地方債の残高

会計名	金額	市民1人当たり
一般会計	369億4,942万3千円	32万3,041円
水道事業会計	17億2,099万2千円	1万5,046円
下水道事業会計	26億7,675万1千円	2万3,402円
合計	413億4,716万6千円	36万1,489円

●市民1人当たりの収入済額・支出済額



※令和3年9月30日現在の人口：114,380人。

特別会計・企業会計

会計名	歳入			歳出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
特別会計						
国民健康保険特別会計	92億5,115万5千円	48億3,961万8千円	52.3%	92億5,115万5千円	45億1,935万2千円	48.9%
介護保険特別会計	84億9,003万円	42億9,170万4千円	50.5%	84億9,003万円	32億2,115万円	37.9%
後期高齢者医療事業特別会計	13億9,741万5千円	4億9,732万7千円	35.6%	13億9,741万5千円	4億4,322万9千円	31.7%
企業会計						
水道	17億6,530万9千円	6億990万3千円	34.5%	17億3,220万5千円	4億8,813万2千円	28.2%
事業会計	3,271万円	0円	0.0%	5億7,827万円	1億7,470万1千円	30.2%
下水道	18億1,541万円	4億2,971万7千円	23.7%	16億2,833万1千円	2億3,250万1千円	14.3%
事業会計	2億4,255万1千円	881万3千円	3.6%	4億4,394万6千円	1億5,868万円	35.7%

問合せ●財政課 (TEL049・262・9004)

意見募集

パブリックコメントを実施します

①ふじみ野市子どもの未来を育む条例（案）

市では、子どもたちの未来を育むため、オールふじみ野で子どもと子育て家庭を支援し、子どもが直面する問題を解決できるよう、子どもに優しいまちの実現に向け「ふじみ野市子どもの未来を育む条例」の策定を進めています。このたび、条例案を作成しましたので、パブリック・コメントを実施します。

募集期間 12月1日(水)～1月4日(火) (必着)
宛て先 子育て支援課 (〒356・8501ふじみ野市福岡1・1・1、市役所本庁舎2階、FAX049・266・6245、✉ kosodate@city.fujimino.saitama.jp)

②ふじみ野市デジタルトランスフォーメーション (DX) 推進方針（案）

市では、行政のデジタル化を着実に推進し、戦略的に各施策を遂行していくことを目的とする「ふじみ野市デジタルトランスフォーメーション (DX) 推進方針」の策定を進めています。このたび方針案を作成しましたので、パブリック・コメントを実施します。

募集期間 12月21日(火)～1月20日(水) (必着)
宛て先 情報・統計課 (〒356・8501ふじみ野市福岡1・1・1、市役所第2庁舎4階、FAX049・267・2981、✉ johoc@city.fujimino.saitama.jp)

問合せ●①子育て支援課 (TEL049・262・9033)、②情報・統計課 (TEL049・262・9005)



●共通事項

公開場所 各案の宛て先、市役所本庁舎1階資料閲覧コーナー、大井総合支所1階情報公開コーナー、出張所、ステラ・イースト、上福岡西公民館、各図書館、フクトピア、市ホームページ (QRコード)
※①は上野台・大井子育て支援センター、各児童センター、子育てふれあい広場でも受付。

意見を出せる人 市内在住・在勤・在学、市内に事業所・事務所を有する団体・法人、市に対し納税義務を有する

提出方法 公開場所に用意している「意見提出用紙」(市ホームページからダウンロード可) に(1)住所(2)氏名(3)電話番号を記載の上、各案の宛て先に郵送かファクス、メール、持参もしくは公開場所に設置している意見募集箱に投函、または、電子申請で申し込む

音声データ 視覚に障がいがある人を対象に、案文を録音したカセットテープを貸し出しています。希望者は広報聴課 (TEL049・262・9003) へご連絡ください。

電子申告

パソコン・スマホで自宅から確定申告！マイナンバーカード方式のe-Tax

マイナンバーカードを利用して「マイナポータル」や「e-Tax」(いずれもwebサイト) にログインするだけで、ID・パスワードを取得しなくても簡単に電子申告を行うことができます。

●マイナンバーカードで電子申告するメリット

①申告会場に行く時間や会場の待ち時間が不要。②期間中は、原則24時間利用可能。③所得税の還付処理が早い。④一部の書類の添付を省略可

●マイナンバーカード方式によるe-Tax説明会

税務署職員が、市役所でマイナンバーカードを使用した申告方法を説明します。カードを持っていない人も、ID・パスワードを取得すればwebで申告できます。

通常、webでの申告に必要なID・パスワードは税務署で発行しますが、この説明会では出張発行を行います。

令和4年2～3月に市で実施する確定申告相談会は、令和3年に引き続き、感染症拡大防止のため入場制限を実施します。この機会に、ぜひ電子申告へ切り替えましょう。

問合せ●税務課 (TEL049・262・9011)

日時・場所 下表のとおり

日程	時間	場所
12月20日(月) 21日(火)	午前9時30分～11時30分 午後1時30分～3時30分	市役所本庁舎3階 A301会議室
12月24日(金)		大井総合支所2階 ゆめぼると

※マイナンバーカード方式の申告方法の説明やID・パスワードの取得は30分程度です。

※この説明会以外では、税務署でID・パスワードを取得してください。

対象 ふじみ野市に住民登録のある人 (委任状や家族などによる代理発行は不可)

持ち物 本人確認書類 (運転免許証、健康保険証など)
※パスワード (英数字混在で8桁以上) が必要です。事前に考えてお越しください。